

年中だより



えがお



担任 佐藤 真奈美

さわやかな風の中、こいのぼりが元気よく大空を泳ぎはじめました。子どもたちの成長を喜んでいくようです。進級して、1ヶ月。新しい環境で頑張る姿が見られます。少しドキドキしていた心も和らぎ、疲れが出てくるころかと思えます。連休明けはリズムが崩れやすいので体調に気を付けながら過ごしていきます。今月も天気の良い日は戸外でたくさん遊んでいきたいと思えますので、着替えのご用意をよろしくお願いいたします。

5月のねらい

- 保育者や友達と関わりながら好きな遊びを十分に楽しむ
- 身近な自然に関わり、興味をもつ



4月の保育より

ごっこ遊びの名人、ひばりさん。毎日、恐竜やオオカミ、お店屋さんなど、自由な発想で楽しい世界を広げています。ある日のアンパンマン体操中、「ロールパンナちゃんが好きな」というお友だちの一言をきっかけに、新しい遊びが始まりました。「ロールパンナちゃんのスティックとマスクも作りたい!」という声が上がると、みんなで知恵を出し合い制作がスタート。ネットキャップやスズランテープ、タピオカストローなど、身近な素材が子どもたちの手で魔法のように変身道具へと変わっていきます。「どうすれば本物みたいになれるかな?」と試行錯誤しながら、無事に素敵なロールパンナちゃんに変身することができました。

子どもの発想はまさに無限大。次はどんな世界が広がるのか、私も毎日ワクワクしながら見守っています。



そら豆の収穫をしました!

先日、はと組さんがそら豆を収穫する様子を、キラキラした目で見つめていたひばり組の子どもたち。「ぼくたちも採りたいな」「ふわふわのベッド、触ってみたい!」という可愛らしい声がたくさんあがっていました。まだ赤ちゃんだったそら豆が大きくなるのを、みんなでじっと我慢して待つこと数日。ゆか先生から「大きなそら豆ができているよ!」と教えてもらい、期待に胸をふくらませて見に行ってみると…。

そこには、見違えるほど立派に育ったそら豆が! さっそく収穫して皮を剥いてみると、中には念願の「ふわふわベッド」が待っていました。「本当にふわふわだね」「ここで寝てみたいな~」と、自然の感触に夢中になる子どもたち。最後はそら豆を茹でてもらい、みんなで試食タイム。「食べたことない」と少しドキドキしていた子も、自分たちで収穫したそら豆は特別だったようで、勇気を出してパクリ!「おいしいね!」と笑顔いっぱい、素敵な食育体験となりました。

お願ひ

*8日(金)は午前保育、29日(金)は13時降園となります。

両日とも預かりを行います。よろしくお願いいたします。